



間々田小学校 ことばの教室

ことばの教室だより 7月

令和7年7月号



早いもので、1学期も残りわずかとなりました。子どもたちが楽しみにしている夏休みがやってきます。日頃経験できないことを体験する絶好のチャンスです。玉子を割る、雑巾を絞る、玄関を掃くなど日常の様々な場面で、お手伝いをさせたり、虫取り、水遊びなど一緒に体験したりできるといいですね。有意義な夏休みをお過ごしください。



7・8月の予定



- | | | |
|----|--------|----------------------------|
| 7月 | 4日(金) | 他校通級終了日 |
| | 11日(金) | 午後休室 |
| | 15日(火) | 午後休室 |
| | 18日(金) | 1学期終業式 |
| 8月 | 6日(水) | 小山市ことばを育む親の会
「親子ふれあい活動」 |

※夏休み中はことばの教室の指導はありません。
2学期のことばの教室は、9月4日(木)から始まります。



会費のご協力ありがとうございます

令和7年度「小山市ことばを育む親の会」の会費にご協力いただきまして、ありがとうございました。親の会研修補助や教材(ノート、図書、訓練用菓子、知育玩具など)を購入させていただく予定です。



お知らせ

小山市ことばを育む親の会「親子ふれあい活動」の参加申し込み締め切りは7月11日(金)です。参加をご希望の方は、申込書にご記入の上、参加費用の150円×参加人数分を添えてお申し込みください。なお、2歳以下のお子様は、お一人52円となります。

家庭で使われる意味がわかりにくいことば

下記のことばはお母さんが子どもに注意をしたり、叱ったりする時によく使うことばです。しかし、これらのごくごく日常的に使われることばは、案外理解できないものです。これらのほとんどが、他者の目を意識し、反省を促しており、相手にとっては自分がどう映るかということ意識していなければなかなか理解できないことばです。

「何が問題なのか」「何をどうするのか」「誰にどのように伝わっているのか」を具体的にはっきり知らせることが必要です。そのためにも、親は自分の子どもがどの程度ことばの内容を理解しているかを知っておく必要があります、子どものわかることばのレベルで語りかけることが大切です。

よく家庭で使うことばで意味のつかみにくいことば

- ・ちゃんとしなさい
- ・だらしがない
- ・恥ずかしい
- ・笑われるでしょう
- ・人のことも考えなさい
- ・行儀が悪い
- ・他の人(お母さん)が困るでしょう



望ましいことばかけの例

シャツをちゃんとしなさい

→シャツが出ているから直しなさい



口に物を入れたまま話すのは行儀が悪いよ

→口に物を入れたまま話してはいけないよ

他の人(お母さん)が困るでしょう

→お母さんが～したらAちゃんはどんな気持ちになるの？
じゃあ、お母さんもAちゃんが～したらいやだな。

「LD児の言語・コミュニケーション障害の理解と指導」より一部抜粋